

JOHN DEERE
WORLDWIDE COMMERCIAL & CONSUMER
EQUIPMENT DIVISION

エアコア トラクタ搭載用エアレータ
AERCORE® Tractor-Mounted Aerators
1000、1500、2000

OMTCU51902 D0

オペレーターズ・マニュアル



北米版
Litho in U.S.A.

はじめに

ジョン・ディア社製品をお買い求め頂き有難うございます。

当社のお客様としてお迎えできることを感謝するとともに、この製品を安全に満足して末長くご使用いただけることを願っております。

オペレーターズ・マニュアルの利用法

本マニュアルは製品の重要パーツの一つですので、売却される際は必ず製品に添付して下さい。

オペレーターズ・マニュアルをお読みいただくことで利用者等のケガや機械破損の防止に役立ちます。本マニュアルには製品を最も安全かつ効果的に使用するための情報が記載されています。本機を安全かつ正しく操作する方法を身に付け他の方々が扱う場合のご指導にもお役立て下さい。

本マニュアルと製品の安全マークは他の各種言語でもご利用いただけます。ジョン・ディア代理店までお申し付け下さい。

オペレーターズ・マニュアルの各セクションの順番は、安全に関するあらゆるメッセージとコントロール操作を習得し易くし、本機を安全に操作できるよう考慮されています。また運転や整備点検を行う上で発生する具体的な疑問についても応えられるようになっています。本書の終わりに便利な索引があり、これを利用することで必要な情報がすばやく見つかります。

ご使用の機械が本マニュアルに示されるものと若干違う場合がありますが、説明を理解する上で差し支えはありません。

本マニュアル中の「右側」と「左側」は、機械の前進する方向を向いたときの方向を示しています。破線の矢印（--->）は、その部分が見ている方向からは隠れて見えないことを示します。

お客様に本製品をお届けする際は、その前にジョン・ディア代理店が出荷前の点検を行って本機が最良の状態にあることを確認しています。

特殊メッセージ

マニュアル内では各種の特殊なメッセージを用いて、操作及び整備点検時に役立つ情報に併せ、さらに危険な状態や機械の損傷を招く可能性について注意を促すようにしています。これらの内容はすべてよく読んで、ケガや機械の破損などを招くことのないように努めて下さい。



注意：ケガに注意して下さい！このマークとメッセージは、危険を無視したり手順に従わなかったりした場合、オペレータや周囲の人たちに起こり得る危険性や死亡事故の可能性を強調するものです。

重要：損傷に注意して下さい！このメッセージは機械に損傷を与える要因となる操作や状況をオペレータに知らせるものです。

メモ：オペレータが機械の運転や整備点検を行う際に役立つ一般情報はマニュアル全体の各所に記載されています。

製品識別情報

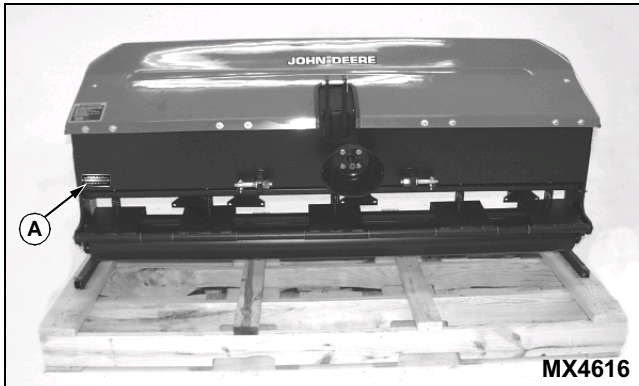
識別番号の記録

エアコア トラクタ搭載用エアレータ AERCORE®
Tractor-Mounted Aerators

1000、1500、2000 シリアル番号 010001 -)

整備点検について正規サービスセンターまでお問い合わせの際には必ず製品モデルとシリアル番号とを控えておいて下さい。

製品のシリアル番号を確かめ以下に記録しておいて下さい。



製品購入年月日 :

代理店名 :

代理店電話番号 :

製品シリアル番号 (A) :

目次

安全	1
車両の準備	5
取り付け	6
取り外し	9
操作	11
交換用パーツ	20
定期点検	22
整備点検	23
トラブルシューティング	35
保管	36
組み立て	37
仕様	41
索引	44

マニュアル内の全ての情報、仕様、
図、イラストは出版された時点での
最新情報に基づいています。
尚、ジョン・ディア社では、
出版後のいかなる時点においても予告なしに
変更を加える権利を保持しています。

COPYRIGHT© 2000

Deere & Co.

John Deere Worldwide Commercial and
Consumer Equipment Division

Horicon, WI USA

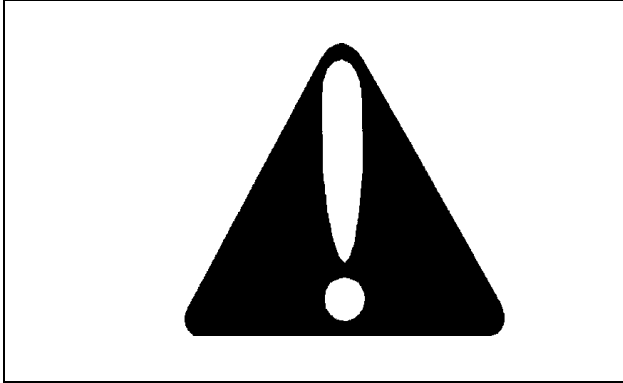
All rights reserved

Previous Editions

COPYRIGHT©

OMTCU51902 D0 - 日本語

機械の安全ラベルの説明

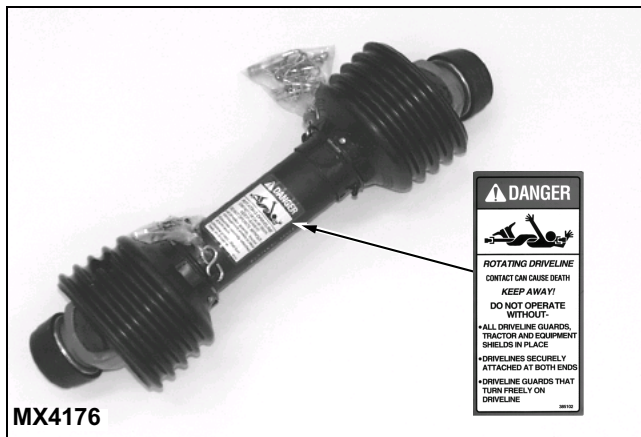


本セクションに示す機械の安全ラベルは、安全性における潜在的な危険要因に注意を促すため、機械の重要な位置に貼られています。

本機の安全ラベルには、「DANGER」（危険）、「WARNING」（警告）、「CAUTION」（注意）という言葉が、安全喚起マーク（▲）とともに使用されています。「DANGER」（危険）は最も重大な危険性のあることを示しています。

本オペレーターズ・マニュアルでは、安全を損なうような危険を知らせる特殊メッセージであることがすぐにわかるように、「注意」という言葉とこの安全喚起マーク（▲）とを常に記載しています。

DANGER（危険）：駆動装置が回転します



接触すると、死亡事故を引き起こすことがあります
近づかないで下さい！

以下の条件を満たさない場合は運転しないで下さい。

- 全ての駆動装置ガード、トラクタ、装置シールドが正しい位置にあること。
- 駆動装置の両端がしっかり取り付けられていること。
- 駆動装置ガードが、駆動装置上で自由に回転すること。

WARNING（警告）：ベルトによるケガに注意



- シールドは正しく使用して下さい。
- 手や作業着を近づけないで下さい。
- エンジンの作動中はシールドを開けないで下さい。

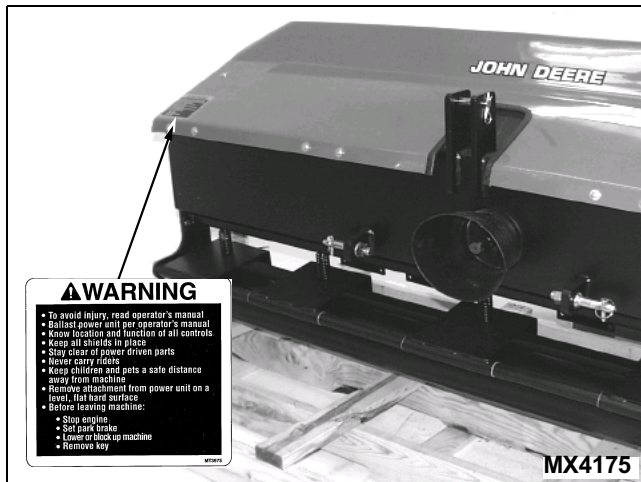
WARNING（警告）：駆動中のティンによるケガに注意



手足や作業着を近づけないで下さい。

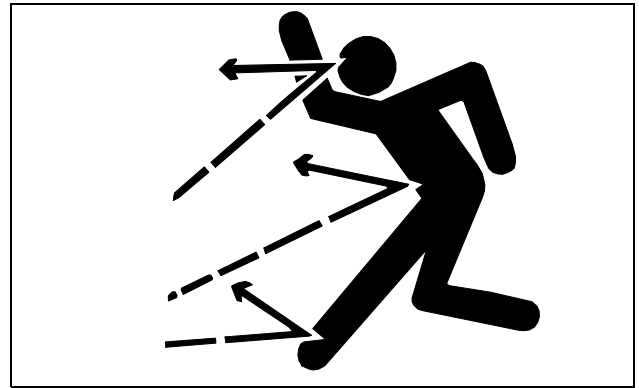
安全

WARNING (警告)



- ケガを防ぐため、オペレーターズ・マニュアルをお読み下さい。
- オペレーターズ・マニュアルに従って、パワー・ユニットを安定させて下さい。
- 全てのコントロール装置の位置と機能を理解して下さい。
- 全てのシールドを正しい位置に取り付けて下さい。
- 動力駆動部には近づかないで下さい。
- 絶対に人を乗せないで下さい。
- 子供やペットを機械に近づけないで下さい。
- パワーユニットを水平で堅い平坦な場所に置いて、付属品を取り外します。
- 機械から離れる前に：
 - エンジンを停止します。
 - パーキング・ブレーキをかけます。
 - 機械を降ろすか、ブロックします。
 - キーを抜き取ります。

安全な操作



- 運転前に機器を点検します。金具がしっかり固定していることを確認します。破損や極度の摩耗、欠損などがあるパーツは修理、又は交換して下さい。ガードとシールドが良好な状態で、正しい位置に固定されていることを確認します。運転前は必要な調整を全て済ませて下さい。
- 使用前に、オペレータが配置されるコントロール装置が正しく機能することをチェックします。安全システムのテストを行います。正しく機能することが確認されるまでは運転しないで下さい。
- エンジンの速度設定変えたり、速度を上げ過ぎてはいけません。
- 運転前にブレーキの効き具合を点検します。必要に応じて、ブレーキの調整又は整備点検を行って下さい。
- 人が作業場所に入ってきた時は機械を停止させます。
- 作業中に何かにぶつかった場合は、機械を停止し、異常がないか点検します。修理が必要な場合は運転前に済ませます。機械及び付属装置のメンテナンスを正しく行って良好な整備状態を維持して下さい。
- オペレータは運転中の機械から離れないで下さい。
- 作業は、日中、もしくは十分な照明の下でのみ行って下さい。
- 道路周辺で作業する時や道路を渡る時は、速度を落とし、他の交通にも注意して下さい。道路や歩道を横断する時は、その前に必ずブレードの回転を停止させて下さい。見通しの悪いコーナー、灌木、樹木、その他の視界を遮る物に近づく時は十分に注意して下さい。
- 機械の運転中は、ラジオや音楽用のヘッドホンを耳につけないで下さい。安全な運転をするには、十分な注意が必要です。

安全な駐車

1. 平坦な場所に機械を停めます。
2. PTO を切り離します。
3. パーキング・ブレーキをかけます。

安全

4. サポート・レッグを取り付けるか、付属装置を地面に降ろします。
5. エンジンを停止します。
6. キーを抜き取ります。
7. オペレーター・ステーションを離れる前に、エンジンおよび全ての駆動部分が停止したことを確認します。

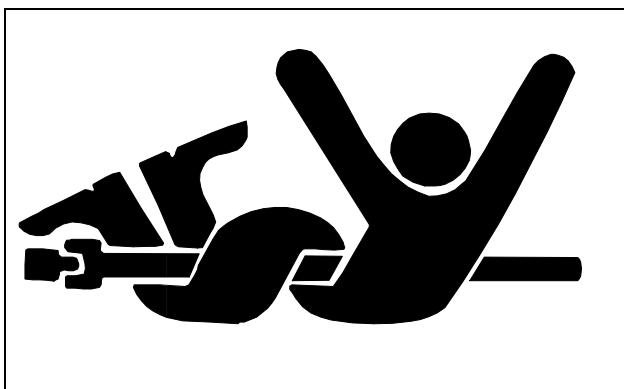
作業場所の熟知

- 地中に埋設された灌漑施設や電気ケーブルの位置を確認します。
- 散水栓やフェアウェー・マーカ、その他の障害物がある場所を確認して下さい。

転倒防止

- 機械が滑ったり転倒しそうな場所では、運転しないで下さい。
- 走行地面の穴やその他の隠れた危険要因に注意を払います。
- 地面が急に落ち込んでいるところを避けて走行して下さい。
- 急カーブを切る時や斜面で運転する時は、その前に速度を落として下さい。
- 坂は真直ぐ上り下りするようにして、横切らないで下さい。斜面で方向を変えるときは注意して下さい。

回転中の駆動装置には近づかないで下さい。



回転中の駆動装置に絡まると重大な死傷事故を招く恐れがあります。

- 衣服は身体にフィットしたものを着用して下さい。
- PTO 駆動装置に近づく時は、その前にエンジンを停止させ、駆動装置の動きが止まっていることを必ず確認して下さい。

- PTO 駆動装置をまたがないで下さい。反対側に行く場合は、エアレータの後ろを回って下さい。

駆動パーツによるケガの防止



手足、衣服などを駆動パーツに近づけないで下さい。エアレータの稼動中は異物などの取り除きは行わないこと。

安全なメンテナンス作業の実施



- 作業を始める前に整備点検の手順を把握しておいて下さい。作業場は常に清潔に保ち、床は滑らないように乾いた状態にしておきます。
- 機械の稼動中は絶対に注油、整備点検、調整を行わないこと。安全装置は常に良好な状態を保ち、正しく利用して下さい。金具は常にしっかりと締めておきます。
- 手足、衣類、アクセサリ、髪の毛などが機械に引き込まれないように、機械の動いている部分には近づけないで下さい。
- 整備点検の開始前に、付属装置は地面に降ろし、全ての電源を切り、エンジンを停止します。さらにパーキング・ブレーキをかけ、キーを抜き取り、しばらく放置して機械を冷まします。
- 整備点検作業中、持ち上げておかなければならない付

サービスについて

ジョン・ディア社製パーツ



当社は、純正ジョン・ディア社製パーツをお客様のお手元に迅速にお届けし、皆様にお仕事をスムーズに運んでいただくお手伝いを致します。

そのため、当社では幅広く在庫品を取り揃えており、お客様のニーズに迅速に対応できるよう常に準備致しております。

適切な工具、機器の使用



当社のサービス部門は、精密工具とテスト装置で、故障をいち早く発見、修理し、皆様のお時間と経費節約のお手伝いを致します。

レベルの高い技術者チーム



ジョン・ディア社のサービス技術者は常時トレーニングを受けられる体制にあります。

当社スタッフは、定期的開催されるトレーニング・セッションによって、お客様の機械／装置の機構、及びそのメンテナンス方法の把握を常に確かなものとしています。

その成果は、お客様に安心して信頼して頂ける経験に裏付けられた技術となって現れています。

迅速なサービス



当社の目標は、いつでも、どこでも、常に迅速で効率的なケアをお客様にお届けすることです。

修理は状況に応じて、当社への引き取り、又は出張サービスのいずれでも可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。

ジョン・ディア社サービス部門は、お客様のニーズにいつでも迅速に対応できるように常に万全を期してお待ち致しております。

